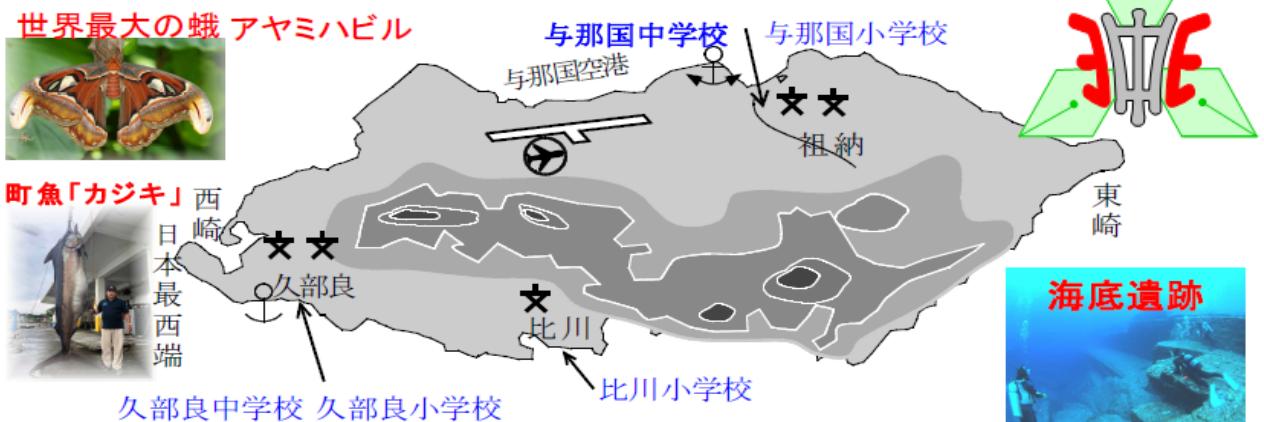


# 日本最西端の島 与那国町立与那国中学校



台湾の東 111km、日本列島の西の玄関口に位置するのが、私たちが住む与那国島です。周囲 27.49km、東西に細長い形をした小さな島です。行政区的には、沖縄県八重山郡与那国町で、1島1町の自治体です。祖内、比川、久部良の3集落から成り立っています。

本校は日本最西端の学校の1つで、教職員15名、生徒数30名の小規模校です。山や海、川など自然が豊かで景色が美しい「風光明媚」な島の北側にあります。

保護者や地域の方々は、学校教育に理解があり、PTA活動においても多くの保護者が参画し生徒を温かく見守ってくれるなど教育への関心が高い地域です。



○ 学校紹介: 総合的な学習の時間に、地域の方々を講師に招き、与那国島の伝統芸能と文化を学び、成果を発表しています。31年間も継続している伝統文化の継承・発展に欠かせない取り組みです。舞踊、三線、与那国語、棒座、織物の5コースに分かれて講師の方々から丁寧な指導を受けています。



○ 与那国ガイド ○ 交通: 航空便 = 与那国 - 石垣(1日3便) 与那国 - 那覇(1日2便)

船(貨客船) = 与那国 - 石垣(週2便)・与那国 - 那覇航路(貨物船運航)

バス: 町内 = 町内無料バス運行 他 レンタカー有り

○ 町内の学校: 小学校(3校) 中学校(2校) ※給食は無料です。

○ 保育所、幼稚園、診療所、教員宿舎、博物館、町営塾(無料)、商店、飲食店